
クリエイティブ飛鳥
未来への風プロジェクト
Creative asuka. "KAZE" project to the future

「Creative飛鳥・未来への風プロジェクト」2022年度 実施報告書

発行日：2023年3月

編集・制作：株式会社 企画・創

写真撮影：三國 賢一

発行：「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会

〒634-0141 奈良県高市郡明日香村川原91-3(明日香村教育委員会 文化財課 内)

TEL：0744-54-5600 FAX：0744-54-5602

2022年度 実施報告書

Creative飛鳥・未来への風プロジェクト

第9回「明日香の匠」展の開催に寄せて

このたび、第9回「明日香の匠」展を開催できたことは、出品作家および関係者の皆様によるご協力に寄ったことをともに慶びたいと存じます。

この「明日香の匠」展は、うまし風土の明日香を深く耕し、新たな種子を播き、未来に向かって古都飛鳥の芸術文化を発信し、育てていこうというコンセプトから始まりました。今回は、明日香ゆかりの作家42名と招待作家2名が参加し、明日香の心象を遺憾なく表現した力作を展示してきました。

また、来場者も、世情にもかかわらず2,584名とはるかに前年より上まわり、活気に満ちた会場となりました。

古代の飛鳥の時代にも、海を越えて幾多の疫病が蔓延し、人々を苦しめたことでしょう。しかし、それにも負けず新しい国づくりに飛鳥びとは、邁進してきました。現代の飛鳥びとである私たちも先人に習い、果敢に創造するという心意気が、現在の社会環境を芸術文化で打開し、現代から未来に伝承することが、世界遺産登録につながる「飛鳥びと」の使命であると感じています。

この「明日香の匠」展の開催に当たり、奈良県立万葉文化館及び明日香村の関係者の多大な御支援に寄ったことを深く感謝申し上げます。

令和5年 梅見月

「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会
実行委員長 脇田 宗孝



Creative飛鳥・未来への風プロジェクト 事業概要

■ コンセプト

明日香村の「プリミティブな魅力」。それは、日本創成の地として、あらゆるモノやコトを産み出す創造性あふれるエネルギーが、今もこの地に眠っていることである。営々と受け継がれてきた“大らかな風土”と“しなやかな精神性”は、日本の明るい未来を築いてゆく上で大いに有効性を発揮するものと期待される。そこで、明日香村の地場から発せられるこの潜在的なエネルギーを表す言葉「クリエイティブ(創造性あふれる)」をキーワードに、

- (1)日本における明日香村の果たすべき(他の地域にはできない)役割を明確にし、
 - (2)明日香村から全国さらには世界へと情報発信機能を高め、
 - (3)次世代の日本を担う有能な人材の育成に寄与しながら、
 - (4)未来志向型の村づくりを実現するために、
- 長期的視野に立って「Creative飛鳥・未来への風プロジェクト」を推進するものとする。

■ 事業目標

「明日香村歴史文化基本構想」に謳われる「明日香村の歴史文化が有するポテンシャル」に着目しながら、村にゆかりのある作家および音楽家に光を当てた事業を実施し、クリエイティブ村としての機運の醸成を目指す。

■ 主催・運営

「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会

■ 事務局

明日香村教育委員会 文化財課 内
(〒634-0141 奈良県高市郡明日香村川原91-3)

■ 実行委員会構成メンバー

実行委員長	脇田 宗孝(陶芸家・奈良教育大学名誉教授)
副実行委員長	松岡 剛宏(バリトン歌手・明日香村社会教育委員)
実行委員	鳥頭尾 精(日本画家・京都教育大学名誉教授)
実行委員	境山 正甫(明日香村文化協会会長)
実行委員	森本 哲二(奈良県立万葉文化館副館長)
実行委員	田中 祐二(明日香村教育委員会教育長)

■ 2022年度 実施概要

事業名：第9回「明日香の匠」展

期間：2023年2月18日(土)～2月26日(日)※但し、2月20日(月)は休館
10：00～17：30(受付／17：00まで)

会場：奈良県立万葉文化館 1階 企画展示室(奈良県高市郡明日香村飛鳥10)

内容：明日香村を拠点に活動する作家42名(公募により選考)及び特別作品作家2名による作品展を開催。

主催：「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会

共催：奈良県立万葉文化館

後援：明日香村、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、

公益財団法人古都飛鳥保存財団、一般社団法人飛鳥観光協会

展示・構成：株式会社アートキャリッジ

入場料：無料

入場者数：2,584名



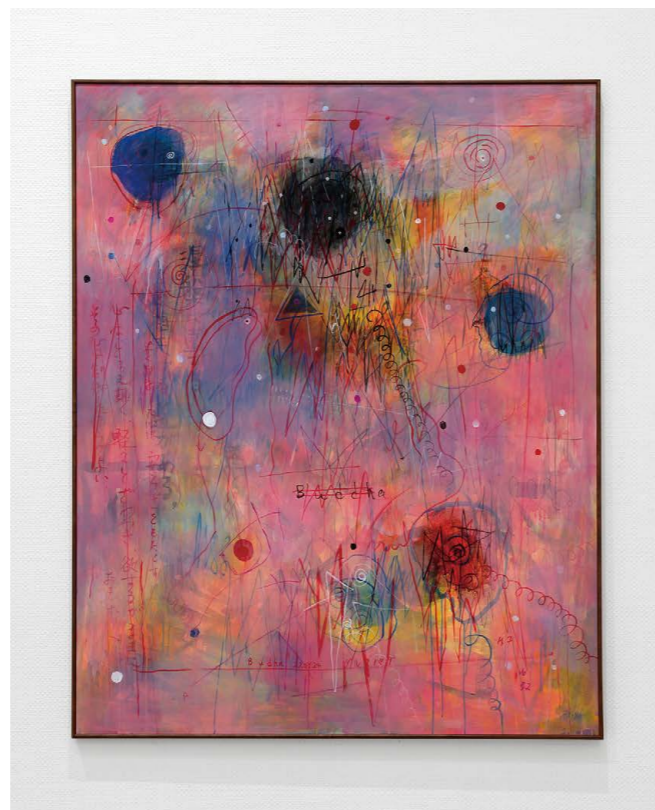
クリエイティブ飛鳥 未来への風プロジェクト
Creative asuka. "KAZE" project to the future.

第9回 「明日香の匠」展 2023.2.18[SAT]-26[SUN]

奈良県立万葉文化館 1F
企画展示室



「Buddha220118・慈経」



「Buddha220924・法句経」

作品コンセプト

仏教をテーマに描きはじめて約25年、抽象的表現から「丸」、「渦巻き」と、変化してきました。変わり変わりゆくこと。すべては現象です。私もまた「私という現象」です。すべては現象と認識したとたん元気が出てきました。

また、今回の出品した作品は、経典をキャンバスに書き、その上に有色下地を作り経典を埋め込み、その上に経典から受けたイメージを視覚化した作品になり、画面に経典が見え隠れする画面構成になっています。

数年前、イタリア・スポレート市でイタリアの現代作家と交流展に参加した時、多くの人々から「あなたの作品から、パワーを感じる」と、言われました。芸術は国境を超えるのだと改めて再確認できました。つまり絵画とは言語という壁を乗り越えてしまうのです。そして「作品が分かる、分らない」という問題がありますが分かるというよりは、最初は感じ取ることが肝心です。私の作品から生命感、自由感を感じ取っていただければ幸いです。

特別出品作家

福西 三千春 (ふくにし みちはる)

profile

1955年 奈良県生まれ

1978年 東京芸術大学油画科卒業、安宅賞受賞

主な展覧会歴

1979年 個展(レスポアル展/スルガ台画廊企画)

1986年 '14個展(喜多美術館企画/奈良)

1991年 上野の森絵画大賞展特別優秀賞受賞

2010年 '12.'14.'16.'18.'20世界文化遺産姫路城現代美術ビエンナーレ参加
白鷺賞受賞、播磨文化大賞受賞

2015年 イタリア+日本現代美術展(イタリア)

2017年 散策展(うしお画廊/銀座)
堀尾貞治と創造者展(ギャラリー・菊/大阪)

2018年 個展(ギャラリー勇齋/奈良)

2020年 「三位の方向」(うしお画廊/銀座)

2022年 輪輪展(ギャラリー勇齋/奈良)



「斉明天皇のまなざし～雨乞い～」



「斉明天皇のまなざし～女淵～」



「斉明天皇のまなざし～禊～」



「斉明天皇のまなざし～建皇子と～」

作品コンセプト

飛鳥時代に大陸や半島の影響を受け造られたとされる石造物や遺跡を、今も明日香村で見ることができます。これらの遺跡を知る中で浮かび上がってきたのは、海を越えた広い視野を持ち行動した女性天皇の姿です。海外の思想や技術を取り入れ、四季の調和と万物の大和、国の平安を願ひ祈った皇極・斉明天皇に思いを馳せ、制作しました。

『雨乞い』『女淵』 皇極天皇紀に飛鳥川上流で行ったとされる雨乞いの神秘的なイメージです。女淵の切り絵には、斉明天皇が離宮を造営した地、吉野で渡かれた手漉き和紙を用いました。

『禊』 両槻宮推定地の亀形石造物を前に、心身を清めている場面を想像して作画しました。

『建皇子と』 斉明天皇と夭折した孫の建王の在りし日の姿。斉明天皇の孫に対する愛の象徴として、長寿を願う桃の実を描きました。

特別出品作家

望月 めぐみ (もちづきめぐみ)

profile

1978年 神奈川県生まれ
2003年 東京学芸大学教育学部美術工芸専攻中退
現在 京都伝統工芸大学校非常勤講師
スイス切り絵協会会員

主な展覧会歴

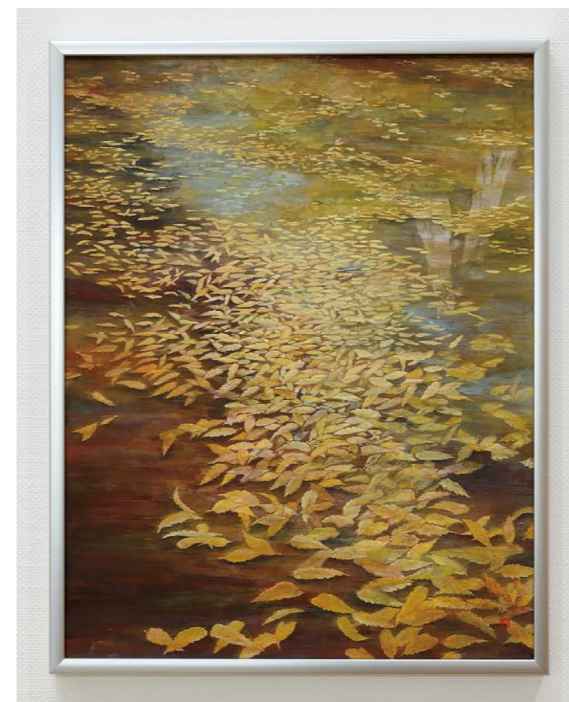
2015年 日本文化月間切り絵作品展(The City Art Gallery Plovdiv／ブルガリア)
2016年 飛鳥アートヴィレッジ(犬養万葉記念館／奈良)
2017年 飛鳥光の回廊2017(飛鳥寺／奈良)
2017年 個展「光ヲ彫ル」(白沙村莊橋本関雪記念館／京都)
2018年 JAPANISCHE SCHERENSCHNITTKUNST(Galerie Husy／スイス)
2018年 Season4 Residency Artists Exhibition(台北国際芸術村／台湾)
2019年 trans_2018-2019海外派遣成果報告展(秋吉台国際芸術村／山口)
2020年 個展「透かし見る雪舟」(雪舟画室雲谷庵跡／山口)
2021年 個展「交 CROSS」(祇をん小西／京都)
2022年 明日香村オリジナル切り絵御朱印「高松塚古墳」「牽牛子塚古墳」デザイン



日本画／烏頭尾 精 (うとおせい)
「あすか・春」



日本画／烏頭尾 忠子 (うとおただこ)
「紙花の詩」



日本画／島田 眞澄 (しまだますみ)
「秋冬の譜」



日本画／東 紀子 (ひがしのりこ)
「天の草」「天の花」



洋画/生駒 三恵 (いこま みえ)
「尾曾の毘沙門さん1」「尾曾の毘沙門さん2」



洋画/烏頭尾 南美 (うとおなみ)
「春」



洋画/奥村 とも子 (おくむら ともこ)
「桜舞う 橘寺」



洋画/勝川 喜昭 (かつかわ きしょう)
「風景」



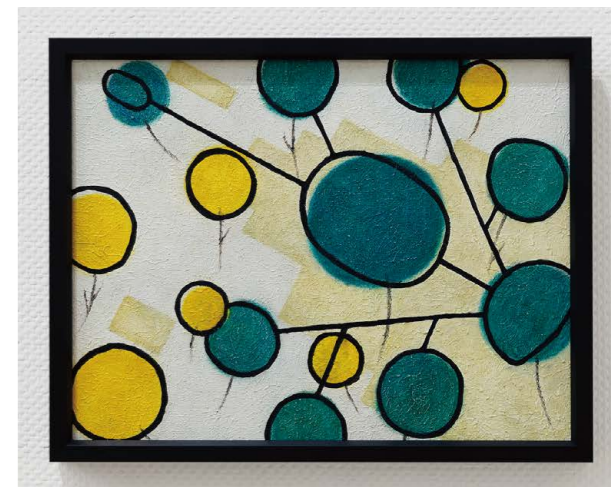
洋画／勝川 京子 (かつかわ きょうこ)
「明日香の風」



洋画／川本 恵 (かわもとめぐみ)
「これからの私 (ひまわりの如く時にはゆりの如くに)」



洋画／橋 忍 (たちばなしのぶ)
「酒船石」



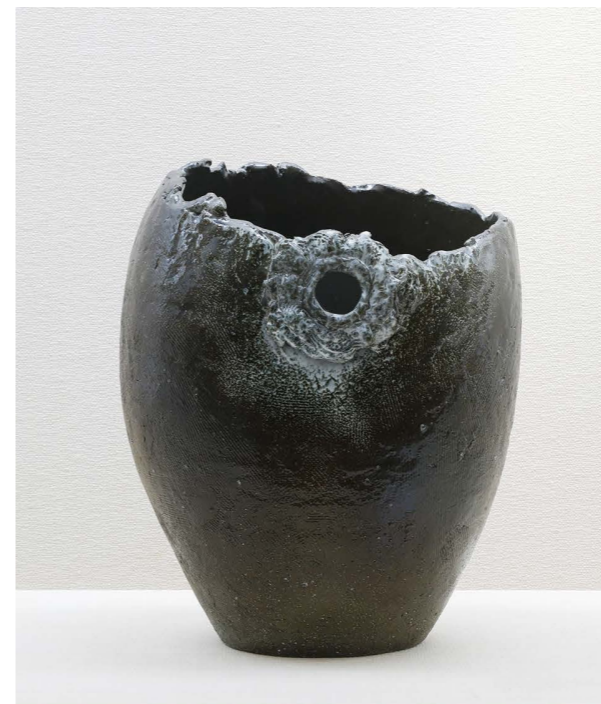
木版画／上田 孝文 (うえだ たかふみ)
「パンパイヤ」「吉祥寺」



書画／渡会 美枝子 (わたらい みえこ)
「ミナモト」「キトラ」



陶芸／木野村 由比子 (きのむら ゆいこ)
「環状壺 (白鳥)」 「環状壺 (うさぎ)」



陶芸／鈴木 乃り子 (すずきのりこ)
「一輪」



陶芸／竹田 阿野胡 (たけだ あやこ)
「布目泥彩文器「朝の木立」」



陶芸／谷口 美佐子 (たにぐち みさこ)
「花飾り」「デビュー」



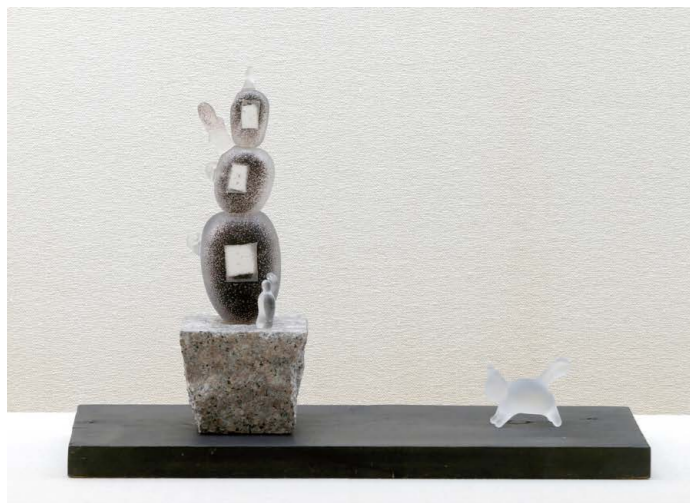
陶芸／辻本 直人 (つじもと なおひと)
「織部水指」「織部手桶」



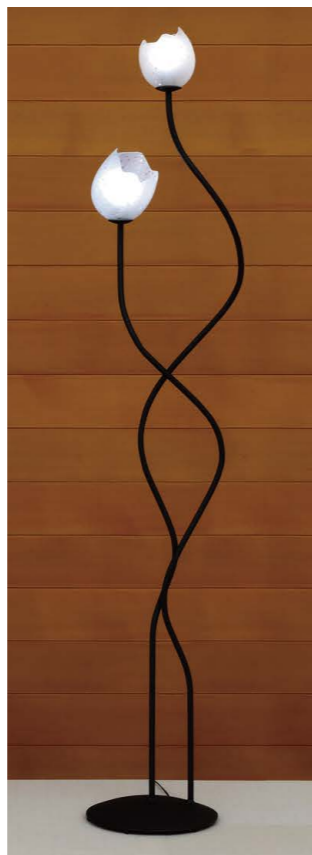
陶芸／西 黎子 (にしれいこ)
「おなか いっぱい」



陶芸／脇田 宗孝 (わきた むねたか)
「明日香無常」「明日香川 (紫)」



ガラス造形／小田 珠生 (おだ たまお)
「ものゝ棲みか」



ガラス造形／高橋 直樹 (たかはし なをき)
「ランプ」 「星のたまご」



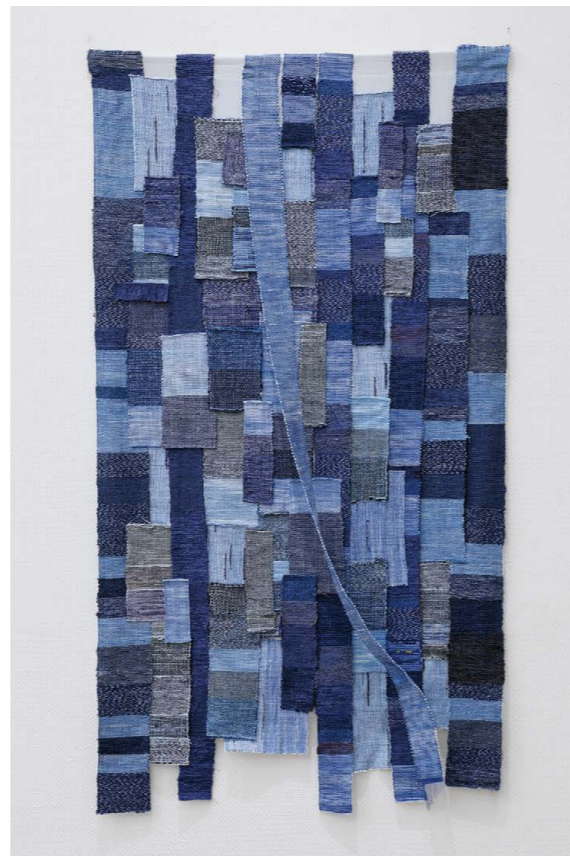
ガラス造形／安田 麻里 (やすだ まり)
「雑草の詩」



面 彫／島田 清 (しまだ きよし)
「翁」 「山姥」



楽器製作／折坂 諭 (おりさかさとし)
「和琴習作」



染織／高内 百合子 (たかうちゆりこ)
「水流るる」



写真／上田 由美子 (うへだ ゆみこ)
「夕映え」「夕闇迫る」



写真／上山 好庸 (うえやまよしのぶ)
「追憶」「夕照」

写真／梅田 耕吉 (うめだ こうきち)
「女淵」「村はずれ」



写真／島田 真希 (しまだ まき)
「life」



写真／岡本 路子 (おかもと みちこ)
「稲架掛け」「夕映え」



写真／白水 泉 (しろうず いづみ)
「万葉の飛石」「女綱雪景」



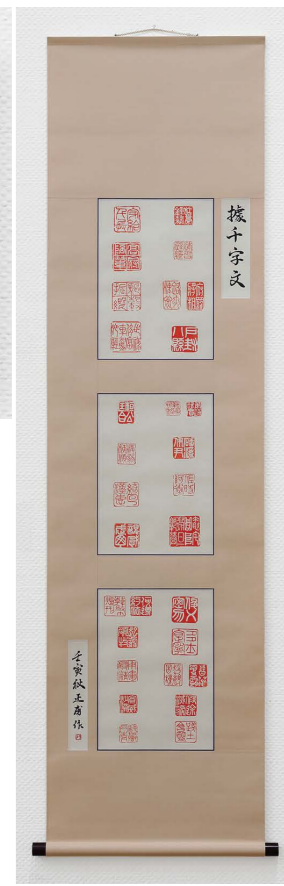
写真／柳 敏明 (やなぎとしあき)
「待合室」「クライマックス」



書芸／稲垣 小燕 (いながきしょうえん)
「沙羅双樹」



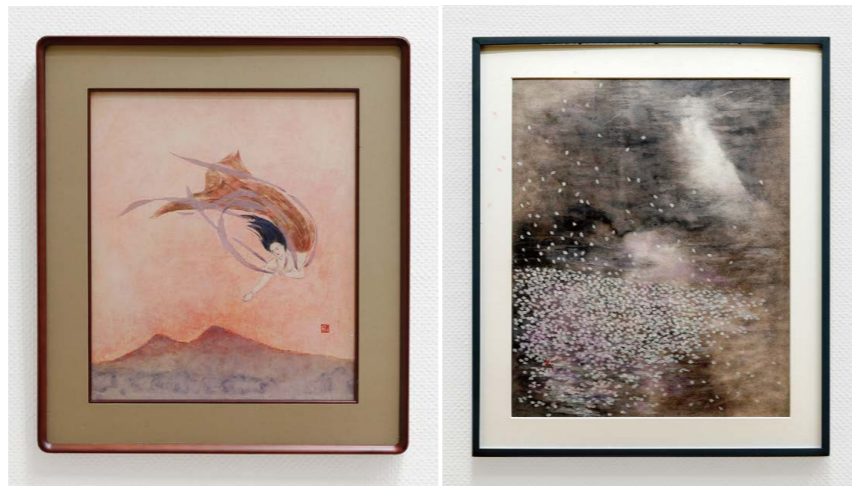
書芸／境山 正甫 (きょうやまさもと)
「万葉歌」「據千字文」



書芸／井上 輝好 (いのうえてるよし)
「万葉集より6首(仮名)」



書芸／中井 功子 (なかいのりこ)
「五字対句」



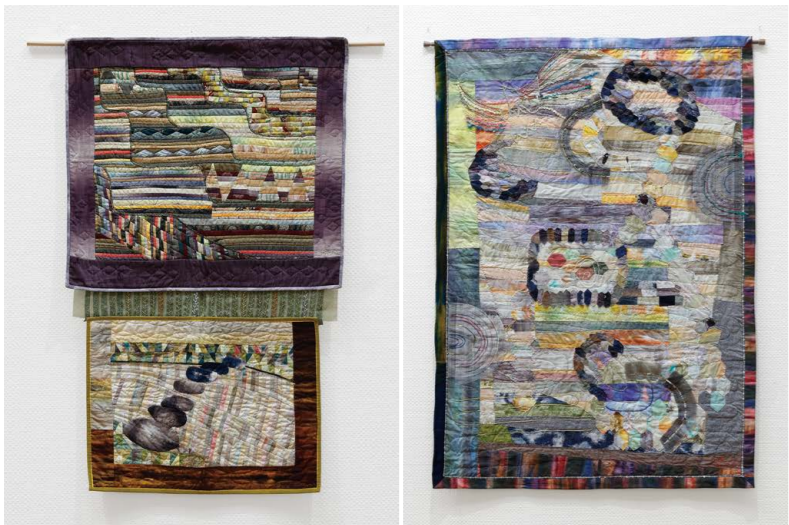
紙画／中川 愛子 (なかがわ あいこ)
「幻想大和」「花筏」



切り絵／森本 敏行 (もりもととしゆき)
「十一面観音像」「古民家」



切り絵／森脇 新一郎 (もりわきしんいちろう)
「飛鳥Ⅰ」「飛鳥Ⅱ」



パッチワークキルト／坂本 博子 (さかもとひろこ)
「柵田と飛び石」「飛鳥の石に遊ぶ」



パッチワークキルト／島田 壽子 (しまだとしこ)
「Peace and happiness」



「明日香の匠」展 B2ポスター

第9回
「明日香の匠」展

現代美術
日本画 洋画
木版画 書画
陶芸 ガラス造形
面彫 楽器製作
染織
写真 書芸
紙画 切り絵
パッチワーク キルト

奈良県立
万葉文化館 1階 企画展小室
午前10時～午後5時30分(受付 午後5時まで)
入場無料
令和5年
2月18日(日)～
2月26日(日)
※休館日:2月20日(月)は休館

ASUKA no TAKUMI-TEN

主催/「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会 共催/奈良県立万葉文化館
協賛 奈良県庁、国土交通省近畿地方整備局奈良県庁奈良県庁奈良県庁、公益財団法人奈良県民生活センター、一般社団法人奈良県観光協会
お問い合わせ先/実行委員会 事務局 0744-51-5600 内線 107 111-51-5600

「明日香の匠」展 A4チラシ

第9回
「明日香の匠」展

現代美術
日本画 洋画
木版画 書画
陶芸 ガラス造形
面彫 楽器製作
染織
写真 書芸
紙画 切り絵
パッチワーク キルト

万葉文化館 1階 企画展小室
令和5年
2月18日(日)～
2月26日(日)
ASUKA no TAKUMI-TEN

主催/「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会 共催/奈良県立万葉文化館
協賛 奈良県庁、国土交通省近畿地方整備局奈良県庁奈良県庁奈良県庁、公益財団法人奈良県民生活センター、一般社団法人奈良県観光協会
お問い合わせ先/実行委員会 事務局 0744-51-5600 内線 107 111-51-5600

「明日香の匠」展 DMハガキ

第9回
「明日香の匠」展

現代美術
日本画 洋画
木版画 書画
陶芸 ガラス造形
面彫 楽器製作
染織
写真 書芸
紙画 切り絵
パッチワーク キルト

万葉文化館 1階 企画展小室
令和5年
2月18日(日)～
2月26日(日)
ASUKA no TAKUMI-TEN

主催/「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会 共催/奈良県立万葉文化館
協賛 奈良県庁、国土交通省近畿地方整備局奈良県庁奈良県庁奈良県庁、公益財団法人奈良県民生活センター、一般社団法人奈良県観光協会
お問い合わせ先/実行委員会 事務局 0744-51-5600 内線 107 111-51-5600

「明日香の匠」展

万葉文化館 1階 企画展小室
令和5年
2月18日(日)～
2月26日(日)
ASUKA no TAKUMI-TEN

主催/「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会 共催/奈良県立万葉文化館
協賛 奈良県庁、国土交通省近畿地方整備局奈良県庁奈良県庁奈良県庁、公益財団法人奈良県民生活センター、一般社団法人奈良県観光協会
お問い合わせ先/実行委員会 事務局 0744-51-5600 内線 107 111-51-5600

POST CARD

「明日香の匠」展

万葉文化館 1階 企画展小室
令和5年
2月18日(日)～
2月26日(日)
ASUKA no TAKUMI-TEN

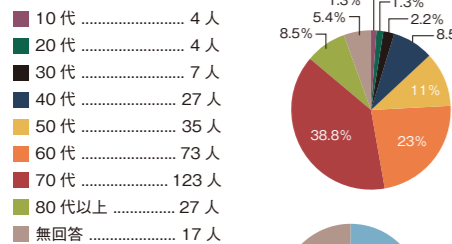
主催/「Creative飛鳥・未来への風」実行委員会 共催/奈良県立万葉文化館
協賛 奈良県庁、国土交通省近畿地方整備局奈良県庁奈良県庁奈良県庁、公益財団法人奈良県民生活センター、一般社団法人奈良県観光協会
お問い合わせ先/実行委員会 事務局 0744-51-5600 内線 107 111-51-5600



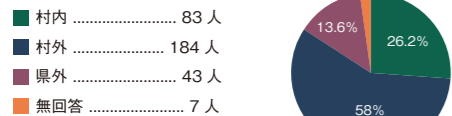
「『明日香の匠』展」に関するアンケート

(対象者: 来場者2,584人/回答者: 317人)

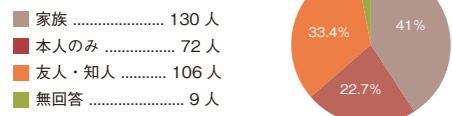
問1: あなたの年齢をお聞かせください。



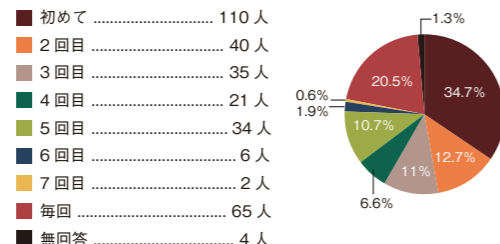
問2: どちらからお越しになりましたか。



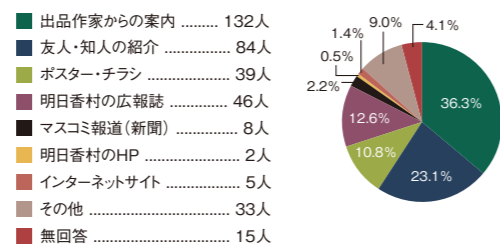
問3: どなたとお越しになりましたか。



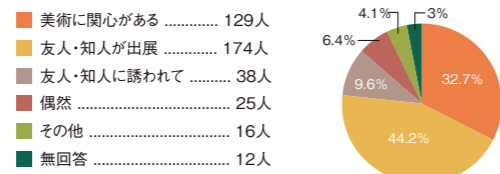
問4: 「明日香の匠」展に来られた回数をお聞かせください。



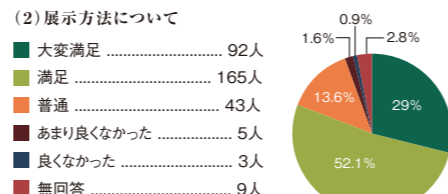
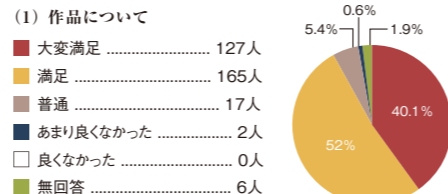
問5: 「明日香の匠」展を何でお知りになりましたか。(複数回答あり)



問6: 「明日香の匠」展への主な来場理由をお聞かせください。(複数回答あり)



問7: 「明日香の匠」展をご覧になりましたか。



問8: 今後どのような作品を見たいですか。
ジャンル名や内容をお書きください。(自由回答)

- 絵画 …… 日本画、洋画、水墨画、水彩画、紙画、墨絵、砂絵、イラスト
- 写真 …… モノクロ、フィルム写真
- 手芸 …… 染物、パッチワーク
- その他 …… 書芸、ガラス、版画、陶芸、木彫、木工、押し花、スタンドグラス、竹細工

